



問合せ TEL0276-72-0050 (毛塚記念館)

②毛塚記念館
日本紺屋町に所在。江戸時代からの造り酒屋で屋号は「丸木屋」。典型的な町屋の建物で、国の登録文化財。



⑤旧一業見番組合事務所
旧有町に所在。昭和十三年の建築。一業とは芸妓屋業、甲種料理店業の二つ。屋根等に特徴があり二階に練習舞台がある。



問合せ TEL0276-72-4111 (市民協働課)

⑧武蔵館
平成11年に市の重要文化財に指定。平成12～13年に移築、復元された旧藩士住宅。公募により「武蔵館」と名付けられた。



問合せ TEL0276-74-4111 (文化振興課)

⑨館林城土橋門
館林城の中心、三の丸に入る門。正面の千貫門に対する通用門。門前の堀に土橋があったことから「土橋門」と呼ばれる。昭和58年復元。



問合せ TEL0276-74-4111 (文化振興課)

⑩旧秋元別邸
最後の館林藩主「秋元家」にゆかりのある建物。明治末から大正初期の建物と考えられ、和風建築と洋館の調和が美しい。



問合せ TEL0276-72-4111 (花のまち観光課)

まちなか散策ガイド

館林を訪れる人々、このまちに住むみなさん、まちの隠れた魅力に触れていただこうと、駅からつつじが岡公園までのモデルルートを設定し、散策ガイドを作ってみました。城下町・町屋の面影を訪ねるまちなか散策、あなたも歩いてみませんか。



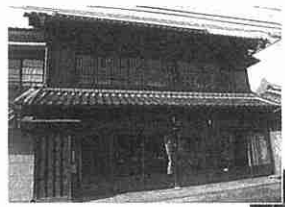
館林駅からつつじが岡公園までのちょっと楽しい歩き方

製作：まちづくりを考える研究グループ ロマンロード
問合せ：館林市役所 市民協働課 館林市城町1-1 0276-72-4111
まち研HP: <http://www.latebayashi.ne.jp/machiken/>
平成22年6月発行



①蛇の井
この地にかつて所在した善導寺境内にあった井戸。城沼に住む竜神の妻がお寺を守るため、この井戸に入ったことから蛇の井と呼ばれるようになったという。

③青梅天満宮
菅原道真公が左遷されたときに投げた四つの梅の実の一つがこの地へ飛び、青梅天満宮となったという言い伝えの残る神社。



⑥青龍神社
清竜権現が姿を現したとされる井戸を囲む社。かつてこの青竜の井戸と竜の井、城沼は続いていたといわれる。

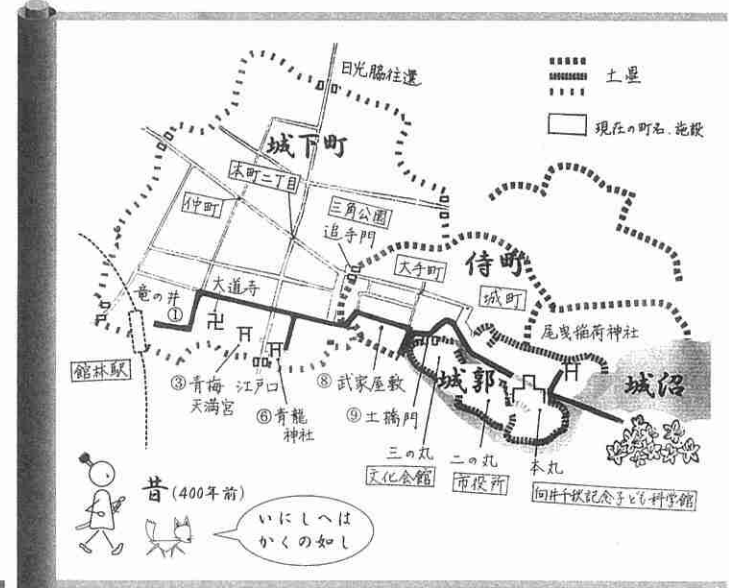


④外池商店
旧鍛冶町に所在。かつては酒造や醤油造を営んでおり、屋号は「和泉屋」。

まちなか散策ガイド 今と昔



[各名所間の距離]
館林駅・・・竜の井・・・200m・・・毛塚記念館・・・350m・・・外池商店・・・75m・・・旧一業見番・・・400m・・・旧鷹匠町・・・200m・・・館林城土橋門・・・500m・・・旧秋元別邸・・・約1.6km
約800m 約800m



館林は狐が尾を曳いて縄張りをしたと伝えられる城下町で、いにしへはかくの如し